

## TIS、みずほ銀行の約400支店の決算書管理を ペーパーレス化するワークフローを構築 ～「SCORE LINK」を活用したOCRによるデータ化などで 最大60%の業務時間削減を実現～

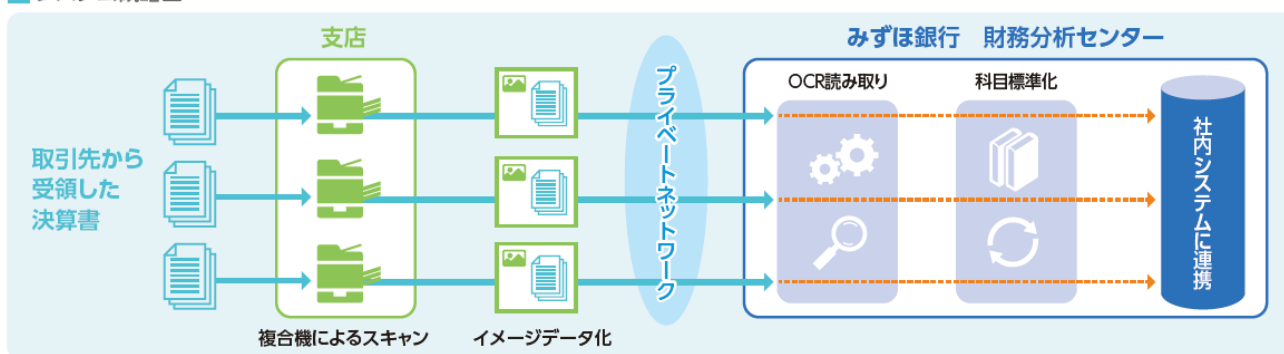
TIS インテックグループの TIS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役会長兼社長：桑野徹、以下：TIS）は、株式会社みずほ銀行（本社：東京都千代田区、取締役頭取（代表取締役）藤原弘治、以下：みずほ銀行）の約400支店からの決算書送信やセンターの登録業務をペーパーレス化するワークフローを構築し、業務効率の向上を支援したことを発表します。

TIS の与信管理ソリューション「SCORE LINK」を活用して構築したみずほ銀行の新ワークフローシステムは2019年11月より本番稼働を開始しています。

みずほ銀行では、新ワークフローの構築により、最大60%の登録業務時間削減を実現しました。ピーク時で月間約16,000件あった紙の取り扱いがなくなったことで、紙の郵送コストや管理コストと、それに伴う情報漏洩のリスクも改善されました。また、従来の方式では決算書の勘定科目を正確に読み解ける人材不足が課題でしたが、OCRによるデータ化で人の手を介さず正確に決算書情報を読み込めるようになり、課題が解消されました。

< 「SCORE LINK」を軸としたワークフロー（イメージ） >

### ■システム概略図



### ■TIS 選定の背景と理由

みずほ銀行では、全国約400の支店が取引先企業から入手した決算書を東京の財務分析センターで一元集約し、社内システムに登録する体制で、支店側もセンター側も紙の決算書を前提として業務を行ってきました。

この業務では郵送や管理コスト、情報漏洩リスクなどのほか、不備があった場合は支店に再送を依頼するため2日程度のロスが発生するなどの課題がありました。さらに決算書の勘定科目を正確に読み解くのはノウハウが必要なため、慢性的な人材不足やピーク時対応として中国へアウ

トソーシングをする外注費などがあり、業務の改善が求められていました。

こうした課題を解決するため、みずほ銀行は2018年に決算書のOCRによるデータ化などの技術を積極的に取り入れ、ペーパーレス化を目指すことにしました。

みずほ銀行では以下の理由から、TIS および与信管理ソリューション「SCORE LINK」を採用しました。

<TIS の選定理由>

- ・システム全体のワークフローを提案

OCRによるデータ化だけでなく、みずほ銀行の意図をくんだ、現状フローの課題を踏まえたシステムの全体像の提案が評価された。

- ・OCRによるデータ化の精度

TISは短期間で本番を想定した解析テストから完了報告までを終えており、OCRによるデータ化の精度に信頼を置くことができた。

株式会社みずほ銀行 与信企画部 部長 樋口 達也氏は以下のように述べています。

「たとえばお客様の会社を訪問しなくても決算書をデータで受け取れる仕組みがあれば、お客様からの非対面のニーズにも応えやすくなります。また、当社では法人のお客様は決算書のみを登録していますが、確定申告書などについてもOCRでデータ化して登録し、財務情報をより充実させたいとも考えています。TISには引き続きサポートいただきながら、効率化、正確性、時間短縮を追求する相談に乗っていただければと思います」

本件の詳細は以下URLもご参照ください。

[https://www.tis.jp/casestudy/casestudy\\_120.html](https://www.tis.jp/casestudy/casestudy_120.html)

TISの「SCORE LINK」の詳細は以下URLもご参照ください。

[https://www.tis.jp/service\\_solution/yoshin/](https://www.tis.jp/service_solution/yoshin/)

## ■株式会社みずほ銀行について

みずほ銀行は、国内最大級の顧客基盤、国内外の拠点ネットワークや高度なサービス提供力を有するリーディングバンクとして、お客さまの資金決済や事業資金のご支援などの金融サービスを迅速に提供しています。また、グループの中核子会社として、金融・非金融の融合領域を含めた「金融を巡る新たな価値」の創造に取り組んでいきます。

詳細は<https://www.mizuhobank.co.jp/index.html> をご参照ください。

TIS株式会社について(<https://www.tis.co.jp/>)

TISインテックグループのTISは、SI・受託開発に加え、データセンターやクラウドなどサービス型のITソリューションを多数用意しています。同時に、中国・ASEAN地域を中心としたグ

ローバルサポート体制も整え、金融、製造、流通/サービス、公共、通信など様々な業界で 3000 社以上のビジネスパートナーとして、お客様の事業の成長に貢献しています。

#### TIS インテックグループについて

TIS インテックグループはグループ社員約 2 万人が一体となって、強みを活かし、国内および海外の金融・製造・サービス・公共など多くのお客様のビジネスを支える IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして、未来の景色に鮮やかな彩りをつけていきます。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

#### **【本件に関するお問い合わせ先】**

##### ◆報道関係からのお問い合わせ先

TIS 株式会社 企画本部 コーポレートコミュニケーション部 高橋/浄土寺

TEL : 03-5337-4232 E-mail : [tis\\_pr@ml.tis.co.jp](mailto:tis_pr@ml.tis.co.jp)

##### ◆本件に関するお問い合わせ先

TIS 株式会社 サービス事業統括本部 デジタルトランスフォーメーション営業企画ユニット

デジタルトランスフォーメーション第 1 営業部 SCORE LINK 担当

TEL : 03-5337-4275 E-mail : [scorelink@ml.tis.co.jp](mailto:scorelink@ml.tis.co.jp)